

4 / お揃いのエプロンがおしゃれです

15 高齢者等活躍応援事業でエプロン作成

高齢者等が持つ知識や経験などを活かして活躍いただける場を提供する「高齢者等活躍応援事業」に、社会福祉協議会が実施している「みんなの食堂」のスタッフエプロンの作成依頼があり、裁縫が得意でこの事業に登録している松井喜美子さん（東予）、澤田保子さん（旭町東）がエプロンを作成し、スタッフに手渡されました。

エプロンは、チョコレートブラウン色で、全部で16着作成されスタッフはさっそくエプロンを身にまとい、食堂を運営していました。

高齢者等活躍応援事業に登録ご希望の方は、暮らしの安心センターまでお問合せください。



4 / 歩いて通学路を点検しました

24 通学路安全推進会議における通学路の合同点検

沼田町通学路安全推進会議が毎年行っている「通学路の合同点検」を4月24日（月）行いました。

町防犯協会や深川警察署沼田警察庁舎などの方々が4グループに分かれ、子ども達が通学路に利用している道路を実際に歩き、交差点などに危険箇所や注意箇所がないか点検しました。

点検後は、各グループがゆめっくるに集まり、点検報告が話され、補修が必要な場所などの確認をしました。



4 / 沼田喜三郎翁、ご逝去から100年

25 開拓記念式を執り行いました

役場前庭にある開拓記念碑前において、開拓記念式が執り行われました。

沼田喜三郎翁の没後100年の今年は約50名が参列し、これまでの沼田町の発展にご尽力いただいた先人の苦勞を偲びました。

横山町長は「100年後のまちづくりを見据えて、積み重ねられた歴史と豊かな地域資源を活用してさらに磨き上げ、元気で明るい沼田町を次世代に引き継いでいきたい」と挨拶されました。



4 関係人口拡大を目指します

27 関係人口創出アドバイザー委嘱状交付

令和4年度より地域の活性化に資する関係人口の創出を目的にご尽力いただいている、株式会社サン広告社シニアプロデューサーの杉山幹夫氏を令和5年度も引き続き「沼田町関係人口創出アドバイザー」として委嘱しました。

引き続き、関係人口創出に長けた知識や全国のネットワークを活かして、新たな人の流れを創り、地域資源・産業・特産品を活かした地域づくりと、さらなる関係人口の創出を目指して、力を貸していただきます。



4 ゆっくりと見学できました

29 明日萌駅を公開しました

3月31日（金）で廃止となった恵比島駅の隣にある「明日萌駅ロケセット」のゴールデンウィーク期間中の公開が4月29日（祝・土）から行われました。

廃線間際は多くのお客様で賑わいをみせた明日萌駅を、いつまでも忘れないでほしいという思いで観光協会が主催し、明日萌駅では鉄道グッズ、中村旅館では町の特産品を販売しました。

札幌市からご家族でお越しの50代女性は「廃線間際は来れなかったが、息子が行きたいということで今日来ました。ゆっくりと見ることができ、得した気分です」と話していました。



5 毎朝の健康増進に

1 おはようラジオ体操が始まりました

「おはようラジオ体操」が5月1日（月）から役場駐車場で始まりました。

初日は約50名の方々が、ラジオ体操の音楽に合わせて、元気に体を動かしていました。

体操後には、沼田ラジオ体操会（篠原暁会長）、教育委員会が共催する「おはようラジオ体操会」の開会式が行われ、篠原会長から「半年ぶりに皆さんと顔を合わせることができ、嬉しく思います。今年度もお互いの健康を確かめ合いながら元気に体操を頑張りましょう」と挨拶がありました。

この「おはようラジオ体操」は、10月1日（日）まで、毎日午前6時30分（雨天時を除く）から開催されていますので、皆さまも健康のために、ぜひ参加してみてくださいはいかがでしょうか。



5 / 8 子ども達の通学を見守ります 夜高パトロール隊出動式・パトライト作戦

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が4月に行ったパトロールに続き、5月8日（月）から街頭啓発活動を行いました。

出動式では、石田支部長の挨拶と深川警察署沼田警察庁舎の畠山浜之地域係長による安全な誘導について指導があったほか、街頭啓発では、深川警察署上村大地交通課長の現地指導も行われ、より子ども達が安全に通学できるよう見守り続けます。



5 / 9 沼田っ子のパワー 沼田中学校野球部が全道大会に出場！

北空知5町（沼田町、秩父別町、妹背牛町、北竜町、雨竜町）の中学校合同野球部が5月13日（土）、14日（日）に白老町で行われる第19回北海道中学校軟式野球白老大会に出場することから、5月9日（火）出場報告に役場を訪れました。

選手を代表して、伊藤司さんは、「全力プレーで優勝目指して頑張ります」と力強く挨拶し、横山町長は「日頃の練習の成果を発揮して、優勝できるように頑張ってください」と激励しました。



5 / 13 沼田町×kaneka 町民健康応援イベント 「健康と生活とおいしさ再発見」

カナカ包括連携イベントが5月13日（土）暮らしの安心センターで開催され、約200名が来場しました。

会場では、認知機能やストレス度を測定することができるブースや愛媛の愛南ゴールド（河内晩柑）の販売のほか、還元型コエンザイムQ10の説明会が開催され、来場者はカナカやコエンザイムQ10について熱心に話を聞いていました。

説明会後にはクイズ大会が開催され、正解者には、カナカ関連グッズがプレゼントされました。



5 / 子ども達で賑わいました 13 春のこども縁日

春のこども縁日が5月13日（土）暮らしの安心センターで開催されました。

お祭りでお馴染みの射的や輪投げのほか、豪華景品が当たるビンゴ大会も開催され、子ども達は、景品が当たると「やった！」と大きな声で喜び、縁日を楽しみ、たくさんのお菓子と景品を持ち帰っていました。



5 / 引き続きごみのない住みよい町へ 14 クリーン沼田空き缶回収一斉運動

沼田町社会福祉協議会と自治振興協議会、沼田町が主催するクリーン沼田空き缶回収一斉運動が5月14日（日）開催され、約250名の町民が集まり、5つのコースに分かれて歩道などに落ちているごみを回収しました。

終了後は、沼田町交通安全協会からお茶が配られ、Numacaポイントも進呈されました。



5 / 地域で育てる時代に 14 沼田学園グラウンド美化一斉運動

5月末に開催される沼田学園の運動会を前に、沼田小学校と中学校のグラウンドの雑草取りをクリーン沼田空き缶回収一斉運動終了後、集まった皆さまに行っていただきました。

これは子ども達の成長を支えていくために、「オールぬまた」で学校に関わるきっかけづくりとして沼田学園学校運営協議会（岡本佳彦会長）の主催で行われたもので、子どもから大人まで町民ボランティア約100名が集まり、小学校と中学校のグラウンドに分かれて、作業が進められました。



5 / 手で植える大変さが分かりました 19 小学5年生田植え体験を行いました

晴天に恵まれた5月19日（金）に町とJA北いぶき農協が協力のもと、沼田小学校（吉田純一校長）5年生14名が田植え農業体験を行いました。

今年も前川智基さん（沼田4）の圃場をお借りし、約100㎡を児童達が横一列に並び、1株ずつ丁寧に植えていきました。田んぼに入ってすぐは泥に足を取られて恐る恐る歩いていましたが、慣れてくるとスムーズに作業を進めていきました。

田植え体験が終わると児童を代表して林蓮空くんは、「手で植える大変さがとても分かりました。この日のために準備をしてくれてありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。



5 / さらになる青少年の健全育成と町民の健康づくりへ 24 B&G 海洋センター修繕助成決定書授与式

B&G 財団（所在地：東京都港区）より沼田町 B&G 海洋センターにあるプールの「ろ過機取替」や「温水ヒーター更新」などの修繕に対する助成金決定通知書が5月24日（水）授与されました。

この修繕助成は、プールの運営などを評価する中で、最も高い特AかA評価を獲得している海洋センターだけが助成を受けることができ、沼田町は特A評価を獲得していることから、この度の修繕が助成対象となりました。

授与式で B&G 財団の菅原理事長は「今回の修繕助成は、日頃の適正な管理運営や熱意を評価させていただきました。引き続き、青少年の健全育成と町民の健康づくりに活用して下さい。」と挨拶されました。



5 / 魅力アップ！ 24 めまた活性化支援事業補助金を交付

魅力ある住みやすい町づくりを促進し、地域の活性化を図ることを目的とした「魅力アップ！めまた活性化支援事業補助金」を株式会社SCKK（中谷美千代表取締役）に交付しました。

町民が気軽に立ち寄り交流することができる店舗を開設し、特産品である雪中米を活用した新商品「フェイスパック」や「石鹸」などを販売して、さらなる雪中米の知名度向上を目指します。



5 / **きれいな道路を維持するために** **25 日本緑化中村(株)が道路の清掃ボランティア**

日本緑化中村株式会社（中村剛代表取締役）に雪解けにより汚れた雨水桙の土砂清掃ボランティアを5月25日（木）行っていただきました。

約10名の作業員が町民会館から観光情報プラザ周辺の道路脇にある雨水桙に堆積した土砂を集め、汚れた雨水桙をきれいに清掃していきました。

渡辺禎常務取締役は「雪解け後はどうしても土砂が堆積してしまうので、今後も場所を変えながらきれいな道路を維持できるように継続して実施していきたいと思っています」と話されていました。



5 / **夜高あんどん祭りの開催日が決定** **26 夜高あんどん祭り実行委員会総会**

夜高あんどん祭り実行委員会（吉住淳男実行委員長）総会が、5月26日（金）観光情報プラザで開催されました。

吉住実行委員長は、「昨年はコロナ禍の中、皆さまの協力で盛大に開催することができました。今年は歌って、踊って、観客がお祭りに参加して楽しめるような新しいあんどん祭りの開催したいと思っています。」と話され、8月25日（金）26日（土）に開催されることが決定し、令和5年夜高あんどん祭り開催に向けて動き出しました。



5 / **安心・安全なまちづくりに向けて** **26 沼田町防犯協会沼田支部定期総会**

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）第63回定期総会が5月26日（金）町民会館で開催されました。

石田支部長は、「いつ事件・事故が起こるか分からない。防犯協会、夜高パトロール隊の街頭啓発などが安心につながる繋がっていると思います。交通事故死ゼロ4,000日に向けてさらに防犯意識をもって取り組んでいきましょう」と挨拶されました。



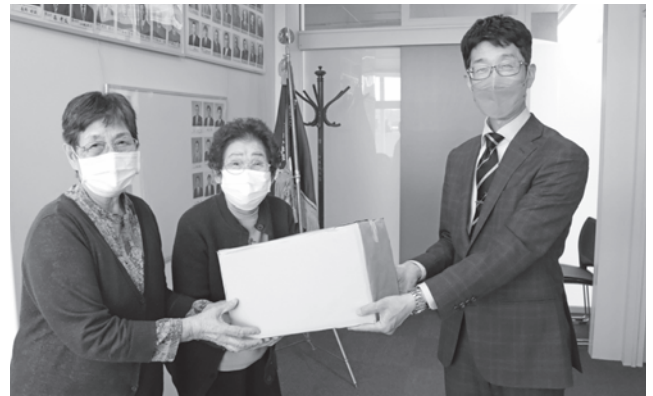
ありがとうございます

寄贈

デイサービスセンター利用者が 小学校に雑巾を寄贈しました

デイサービスセンターの利用者から、沼田小学校（吉田純一校長）へ雑巾が寄贈されました。

これは、利用者の地域貢献事業として行われ、利用者を代表して鎌田ミツノ（市内6）さんと須網洋子さん（東予）が5月1日（月）小学校を訪れ、吉田校長に雑巾を手渡し、吉田校長は「ありがとうございます。校内の掃除のときなど、大切に使用させていただきます。」と感謝を伝えました。



町民パークゴルフ場・化石体験館がオープン！



▲ 4月28日（金）オープン初日に行われたセレモニーには、町内外約30名のパークゴルフ愛好者が参加しました。この日は、1日無料開放され、パークゴルフを楽しみました。



▲ 4月29日（祝・土）にオープンした「化石体験館」ではオープン時間になると旭川市など町外からの来館者が入場し、化石を見て・触って、化石の魅力に触れました。

行政相談委員をご紹介します

野々宮宏氏（仲町西）が総務省から、沼田町の行政相談委員に引き続き委嘱されました。

行政相談委員は、行政相談委員法に基づいて、総務大臣から委嘱され、地域の皆さんの身近な相談相手として、全国に約5千人が配置されています。

委員は総務省と連携を図りながら、皆さんからの国の仕事に関する要望や問い合わせなどを聞き、公平な立場からの助言や関係する行政機関等に通知するなどの活動を行っています。

相談は無料で秘密は厳守されます。

◆ 定例行政相談日

- ・ 日 時 毎月第3火曜日
〔4月～11月〕午後1時～午後4時
〔12月～3月〕正午～午後3時

・ 場 所 町民会館 相談室

◆ お問合せ 総務財政課広報情報グループ（Tel. 35-2111）



▲ 野々宮宏行政相談委員